

登別市・白石市 交流のあゆみ

明治2年12月	片倉景範（藩主邦憲の代理として）幌別郡に入る
明治3年6月	片倉邦憲以下21戸67人、職人13人が入植
明治4年4月	片倉家臣45戸177人、職人15人が入植
明治21年8月	片倉景光が家族を率い入植
昭和42年1月	登別町長岩倉誠一以下市史編さん委員白石市訪問。片倉家を囲んで座談会を開催
昭和55年8月	白石青年会議所（JC）が、登別青年会議所（JC）訪問
昭和56年10月	白石JC理事長以下10人が、登別JC訪問。姉妹JCについて打ち合わせ
昭和57年1月	登別JC総会で、白石JCとの姉妹JC提携議決
昭和57年3月	登別JC理事長以下5人白石JC訪問
昭和57年5月	白石JCが登別JCを訪問、姉妹青年会議所盟約調印
昭和58年10月	登別市盟約調印団が姉妹都市盟約調印式のため来白
昭和59年8月	国鉄・白石駅、幌別駅が姉妹駅の提携
昭和59年10月	白石市・登別市姉妹都市提携1周年記念登別物産展示即売会を白石市で開催
昭和59年11月	登別市・白石市姉妹都市提携1周年記念白石物産展示即売会を登別市で開催
昭和60年10月	登別・白石姉妹都市親善交流会を設立
昭和61年10月	白石・登別老人クラブ連合会姉妹提携調印式のため登別市を訪問
昭和62年8月	登別市少年スポーツ交流団が来白（少年スポーツ交流開始）
平成4年8月	登別市ふるさと豆記者が来白（小学生交流事業開始）
平成4年10月	登別市の中学生来白（中学生交流事業開始）
平成5年8月	登別・白石姉妹都市提携10周年記念祝賀会を登別市で開催
平成5年11月	白石・登別姉妹都市締結10周年記念祝賀会を白石市で開催
平成15年9月	登別・白石姉妹都市提携20周年記念祝賀会を登別市で開催
平成15年10月	白石・登別姉妹都市締結20周年記念祝賀会を白石市で開催
平成22年4月	登別市・海老名市・白石市が「危機発生時における相互応援に関する協定」を締結
平成23年4月	登別市・海老名市・白石市が「トライアングル交流宣言」を調印
平成25年8月	登別市・白石市姉妹都市提携30周年記念式典及び祝賀会を登別市で開催
平成25年11月	白石市・登別市姉妹都市締結30周年記念式典及び祝賀会を白石市で開催

▼ ふるさと豆記者訪問事業 ▼



本市と姉妹都市の小学生が1年おきに訪問と受け入れを交換しながら、互いの地域や学校のことを紹介し合い、交流を通じて友情を育んでいる。本年度は登別市の小学生が本市を訪れた。

▼ ふるさとのまちを語る交流事業 ▼



本市と姉妹都市の中学生が1年おきに訪問と受け入れを交換しながら、互いの地域や学校のことを紹介し合うなど、趣向を凝らした交流会を行っている。本年度は本市から白石中学校2年の遠藤一迅えんどうかずとしさんと南中学校3年の高橋まりもたかはしさんが登別を訪問し、友情を育んだ。

▼ 姉妹都市親善水泳大会 ▼



本市と姉妹都市、本市と交流がある南三陸町の小学生がスパッシュランドしろいしを会場に水泳で対戦。本年度は計56人が5種目で熱戦を繰り広げた。

友情と理解を深め合い大きな成長

登別市との交流は、白石市姉妹友好都市交流協会の中の「登別・白石姉妹都市親善交流会」が主体となって、文化・スポーツや物産など多彩な交流を行い、楽しみながら友好を深め合っている。同会が行っている事業のほかにも、小中学生が中心となって行っている「ふるさと豆記者交流」、「ふるさとのまちを語る交流」、「姉妹都市小学生絵画作品交流」など多彩な交流が行われ、友情を育みながら互いのまちの認識と理解を深め合ってきた。

互いに訪問したり迎えたり…。この交流の思い出は、特に感受性豊かな子どもたちの心に深く刻まれ、さらに次の世代へと引き継がれることになるだろう。



▼ スポーツ交流事業 ▼

柔道・剣道・空手・軟式野球・サッカーなどの種目で交流事業を実施。昨年度と本年度の交流種目は「柔道」。昨年度は登別選抜選手が白石市に、本年度は白石選抜選手が登別市を訪問して交流を行った。

7月27日～29日の3日間、登別市を訪問した「白石三省柔道スポーツ少年団」の選抜選手2人に感想を伺った。



みしま ひなた
三島 妃陽さん
(白石第二小3年)

対面式では、登別の人たちに初めて会って、明日はどんな人と試合をするのかと緊張した。でも早く一緒に遊びたいと思った。宿泊先での晩ごはんは、登別のお父さん、お母さんが作ってくれたバーベキュー。やきジャガがホクホクしてとてもおいしかった。夜は、ビンゴをやったり、汗だくになってすもうをしたりした。

次の日の試合は「絶対に勝つぞ」という気持ちで、たくさんの技をかけ、押さえ込みで勝利。試合の後は、地獄谷を見てから登別温泉に入ったり、クマ牧場でクマにエサをあげたりした。登別への訪問はとてもよい思い出になった。お話をしてくれた指導者や、登別のお母さん、お父さん、仲良くなった登別みんなにとっても感謝している。「ありがとうございました」。



たけだ なおみち
武田 尚道くん
(白石第一小6年)

千歳空港からバスで婦人センターに行き、昼食を食べた後、マリパークを見学した。残念ながら大雨で靴が濡れてしまったが、ペンギンの散歩やイルカのショーが見られて楽しかった。次に労働福祉センターでの歓迎交流式があって、僕は記念品の交換を行った。

この日泊まった「ニナルカ会館」では、大広間に20人くらいで布団を敷いて寝たが、みんなでトランプをしたのがとても楽しかった。

次の日は朝から交流試合。僕は6年生と戦い、体落として勝利。8人の団体戦を2回行い、1回目は引き分け、2回目は白石が勝ち、総合で白石が勝ったので、うれしかった。その後合同の練習会があり、互いの技をみがき合い、友情を深めたことはとてもいい経験になった。